

伴野豊の絆レポート



伴野豊の活動報告

みなさん！こんにちは。いかがお過ごしですか。今年のゴールデンウィークも安全安心安定輸送にご尽力頂き、昼夜変わらずのご労苦に心から感謝と敬意を表します。まだまだ、これからお休みを取られる方もいらっしゃるかと存じますが、世間一般的には長く続いたお休みの後、この時が一番の気の引き締め時期とされます。「五月病」対策として、新入社員、新入生など改めての喚起が必要な時期とも。地元知多半島では潮干祭りを大トリに春祭りも盛況裏に無事終了、ひと段落と言ったところ。ここはひとつ、来るべき夏に向けて気分一新。共に頑張ってお参りしましょう！



伴野豊の気になる国土交通政策

国土交通政策に関する「最近の動き」について、幾つか拾って見ました。

◎女性が活躍できる建設業へ向けた国交省と建設業5団体の会談

4月25日、建設業界で女性技術者・技能者をより活用していこうと、国土交通省と建設業界団体のトップによる会談が開かれました。官民で女性技術者・技能者を5年以内に倍増するという目標を共有するとともに、夏ごろまでに官民を挙げた行動計画を策定することを申し合わせました。

◎「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」キャンペーンの実施

3月26日に公表した啓発チラシ「ベビーカー利用にあたってのお願い」とベビーカー使用の可否を示す「ベビーカーマーク」などを周知し浸透させるため、5月1～31日の1カ月間、キャンペーンを実施します。

◎改正復興特区法成立 5月施行

震災復興に必要な用地取得の迅速化を図る改正復興特区法（議員立法）が4月23日に参院本会議で全会一致で可決、成立しました。5月1日に公布・施行されています。

改正法は高台移転に伴う集団住宅整備で土地収用法が適用できる対象について、これまでの50戸以上を5戸以上に緩和。収用委員会が裁決手続を終える前に着工できる土地収用法の「緊急使用」の期間を現行の6カ月から1年に延長。

与党と民主党など野党4党がそれぞれ法案を提出していましたが、土地収用の対象拡大など共通点が多く、与野党協議で一本化しました。復興特区法にあわせ、「大規模災害からの復興に関する法律」も改正し、今後発生が見込まれる大規模地震災害などにも備えています。

伴野豊の気になる本

今回の伴野豊の気になる本は、村上春樹氏の最新刊、「女のいない男たち」です。

六編の物語からなる一冊。本のタイトルからして女性が登場しないのかなと思いきや、いやいやその反対。女性をこれでもかと語る、語る。様々な女性を語るための六短編集と言ってもよいでしょう。

「ドライバー・マイ・カー」の女性ドライバーみさき。日常的な身の回りのことをしてもらうには最高の女性。

「イエスタデイ」の友人の恋人えりか。多分何処かにあってもいいようなシチュエーション。そして今も何処かでそうしていきそうな女性。

「独立器官」の独身主義者渡海の彼女。こういう女性に出会ってしまうと男はこうなってもおかしくないと思わせる。

「シェラザード」の専業主婦の女性。彼女の語るお話。ここまでの事はことなくても青春の熱病のような時期。そんな時期は誰にでもあるような。

「木野」に登場する女性。火傷の女性。別れた妻。叔母。行きずりの女性。本編に登場する女性はいずれも切な過ぎる。

「女のいない男たち」に登場するかつての恋人エム。その夫からかかった彼女の悲報を告げる真夜中の電話。本のタイトルの意味が何と無く分かった気がする。

この本について、「喪失」というモチーフについてどうだとか、インテリジェンスがどうだとか、批評家は賑やかなようですが、あまり難しくこね繰り回して読むよりも、素直にサラッと読んで、それぞれの読者がそれぞれ何かを感じればいいのではないのでしょうか。

所詮、男は女性無くして生きていけない動物。妙に納得させられた一冊でした。

文藝春秋（定価：本体 1574 円＋税別）

ば

ばんの豊フェイスブックページ

検索 🔍

伴野豊事務所 半田市青山 2-19-8

TEL : 0569-25-1888

FAX : 0569-25-1881

HP : bannoyutaka.jp

衆議院愛知第8選挙区：半田市・常滑市・東海市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

